鐘華会「談話会」の歴史 「談話会の開催記録(第1回~第80回)」

【経過】

・1989年5月 第1回を鐘華会中研支部の行事の一環として発足

世話人:中研支部長 川戸史郎氏

第5回までは"お話会"または"お話の会"と称す

第6回以降は"談話会"の名称が定着

・会場は中央研究所(途中から神戸研究所と改称)

2001年4月 第29回より会場を芦屋荘に変更(神戸研究所閉鎖のため)

・2005年3月中研支部廃止 その後は本社支部の行事として継続

参照:川戸『鐘華』第51号6頁、同誌52号10頁

-2005年6月開催の第40回より世話人を伊藤良一が引き継ぐ

参照:『鐘華』第54頁10頁

- ・2012年7月開催の第61回より長町知昭氏が共同世話人として参加
- ・2016年1月開催の第72回より長町知昭氏に代わって米澤和弥氏が共同世話人として参加

【開催記録】

回数	開催日	講師	で(敬称略)	演 題	参加者数			
第1回	1989/5/26	古閑	立夫	・私の日々				
		中央	受研究所斉藤副所長:最近の研究開発動向について					
		金武	克己	・味のお話				
第2回	1989/11/25	浅井	清一	・私の日々	_			
		小島	武(医薬	品事業部医療器技術室長): 鐘化製品医療器を中心として				
第3回	1990/5/24	浅井	清一	・私の日々				
		中野	弘司(加)	工技術研究所研究企画室長:太陽電池	-			
		古閑	立夫	仏像を訪ねて				

回数	開催日	講 師(敬称略)	演 題	参加者数
第4回	?	?	?	_
第5回	1991/8/8	金武 克己	・私の日々	
		石坂 洋	・ベルギーのお話	_
			ペカフード社長): パン、ケーキに見られる最近の動向	
		-	- 食品研究室見学)	
第6回	1991/12/16	植村 譲治	・私の日々	
		滝根 正道(環境	竟安全衛生部部長東京駐在):プラスチックと環境問題	_
		浅井 清一	・中国タクラマカンの旅	
第7回	1992/7/10	川戸 史郎	・LCセンター加入のJASS、ないすらいふの会について	
		法務部藤本部县	長:中国を旅して	_
		長倉 国雄	・銅刻等趣味について	
第8回	1992/11/8	淀川製鋼所迎賓	g館、俵美術館、芦屋市立美術博物館 	_
第9回	1993/5/14		志賀直哉旧居、奈良市写真美術館、新薬師寺	_
第10回	1993/9/16	神原部長(KL事	業部): 最近のカネカロン製品、新繊維について	
			・中国西安に旅して	_
		古閑 立夫	・ポルトガル、北スペインに旅して	
第11回	1993/11/17	六甲アイランド	開発㈱専務取締役白木寿郎:六甲アイランド開発と展開	_
		小磯記念美術館	官学芸員:小磯芸術等について (小磯美術館鑑賞)	_
第12回	1994/4/1	神戸カメラミュー	-ジアムの方:カメラの変遷について	
		さくら銀行本部分	貨幣資料室調査部山氏:貨幣にまつわるお話	_
		神戸華僑歴史館	官の方:神戸と華僑の係り	
第13回	1994/6/16	松村副所長また	-は佐藤総務部長:研究所組織変更について	
		三宅 ヒデ男	•祇園祭(NHK VHS)	_
		浅井 清一	南イタリアに旅して	

回数	開催日	講 師(敬称略)	演 題	参加者数
凹致 第14回		再 副(敬称略)	·大山崎案内(NHK VHS)	沙川 日奴
第14凹 	1994/11/10			
		大西 道一	・パノラマ写真の迷信	_
		川戸 史郎	・こけしのお話	
第15回	1995/11/28	滝根 正道	・ダイオキシンの微量にともなう苦労	
		川戸 史郎	・聖徳太子と法隆寺	_
		三宅 ヒデ男	・法隆寺、夢殿、法隆寺の魅力(VHS)	
第16回	1996/4/20	大山崎ふるさと	センター歴史資料館、アサヒビール大山崎山荘美術館	
		宝積寺、妙喜庵	、離宮八幡宮	_
第17回	1996/11/15	伊丹市立美術館	官·柿衛文庫、小西酒造直営長寿庵(会食)	
		それぞれで先力	のお話を拝聴	_
第18回	1997/5/11	(大宇陀の里) ス	、原寺(薬草料理)、森野旧薬草園・薬の館(薬問屋旧細川家住宅)、	
		内原・かざぐるる	:鑑賞	_
第19回	1997/7/4		ター高田俊雄部長:最近の生命保険事業の動向、カネカ年金基金などに	
		ついて		-
		浅日 清一	・イタリア紀行	
第20回	1997/8/1		植物公園(水の森)、滋賀県立琵琶湖博物館	_
第21回	1997/11/6	山田 恭二	•上海、蘇州漫談	_
		鎌田 太一	・中国三峡をを旅して	
第22回	1998/3/30	古閑 立夫	・クロアチア、ヘルツェゴビナに旅して	
		山田 恭二	•旅情雑話	_
第23回	1998/6/27	明石海峡大橋·	橋の科学館、舞子海上プロムナード、北淡町震災記念館	_
第24回	?	?	?	_
第25回	1999/2/25	九鬼 一男	・風を創り電気を創る	
		浅日 清一	・中国黄山写生の旅	_
第26回	1999/7/1	伊藤 良一	・福井先生の記念切手	
		浅日 清一	・マルタ島、チュニジアの旅	_
		~- ⁽¹⁾	***	

回数	開催日	講 師(敬称略)	演 題	参加者数
第27回	2000/5/11	柳下 恒夫	・台湾あれこれ	_
		浅日 清一	・エジプトの旅	
第28回	2000/10/12	大西 道一	・パノラマ繋ぎ写真の最新情報	
		川戸 史郎	・聖徳太子とその時代の仏像	
第29回	2001/4/3	林 靖之	・素人の考古学	_
		浅日 清一	・ドイツの古都を訪ねて	
第30回	2001/5/17	大和葛城山ヤマ	7ツツジ群生地	_
第31回	2001/10/23	古橋 三郎	・私の定年後(少年野球との関わり)	_
		浅日 清一	・トルコに旅して	
第32回	2002/1/29	伊藤 良一	•切手面白話	_
		大西 道一	・趣味や研究活動の中から	
第33回	2002/4/2	京都府立植物園	園、陶板名画の庭	_
第34回	2003/4/.24	(2002.12.27開作	望予定のところ浅日氏病気のため延期してこの日開催) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
		小島 武	・馬を語る	_
		浅日 清一	・モロッコの旅	
第35回	2003/8/14	宝官 進一郎	・写真の楽しみ	_
		大西 道一	・宇宙は衝突の歴史	
第36回	2003/12/12	半場 友也	・大和路を歩く	
			ログトロニクスRDセンター長 太和田善久: に陽電池の量産化への20年の歩みとその展開	_
第37回	2004/3/25	カネカ常務理事	大橋武久:・当社研究技術の展開について	_
		川戸 史郎	・古刹の花、紅葉とカメラ、その他思いつくままに	
第38回	2004/8/16	舘 糾 相談役	・日本化学産業のこれから	
		大西 道一	・日没する夕陽の形	
第39回	2004/11/5	カネカ企業年金	基金常務理事 原稲積: 年金に関する法律の一部改定について	_
		五十川 昌孝	最近のアメリカで感じたこと	

回数	開催日	講 師(敬称略)	演 題	参加者数	
第40回	2005/6/13	川戸 史郎	・徒然なるままに思うこと	12名	
		伊藤 良一	・知的財産権を巡る内外の話題	1212	
第41回	2005/10/3	九鬼 一夫	・九鬼水軍の栄光と残照	20名	
		宮本 真樹	•科学技術史雑感	201	
第42回	2006/2/2	滝根 正道	・刻字に親しんで	18名	
		藤井 健志	・CoQ10サプリメントの有用性	104	
第43回	2006/6/29	島雄	・仏像あれこれ	18名	
		吉田 登	・水銀利用の始まりについて	104	
第44回	2006/10/3	大西 道一	・高砂の200年前の古地図	16名	
		松岡 昭	・「茶の本」から100年	104	
第45回	2007/1/25	中崎 正也	・私の漢詩	- 16名	
		中村 稔	・作陶技法こぼれ話	1041	
第46回	2007/5/9	中村 稔	・作陶技法こぼれ話ー2	18名	
		柳下 恒夫	・フェルメールの絵 全点踏破の旅	1041	
第47回	2007/10/2	斎藤 一郎	・第4の人生を楽しく過ごす	19名	
		大西 道一	・幻のヘリコプター	1041	
第48回	2008/1/31	島雄	・もと社長さん6人に聞きました	19名	
		宮本 真樹	・科学技術史あれこれ	10/11	
第49回	2008/5/15	伊藤 義麿	・江戸期の商人イノベーター達	15名	
		松岡 昭	・お互いの「つながり」がもう1つの力に	1041	
第50回	2008/10/3	米田 耕司	・北欧の旅と4つの国	21名	
		居上 健次	・私と英語	211	
第51回	2009/2/10	大西 道一	・伊能忠敬の象限儀も目盛	20名	
		太和田 善久	・カネカの新事業創出とRDマネジメント	20%	

回数	開催日	講 師(敬称略)	演 題	参加者数
第52回	2009/7/27	松尾 哲男	・特許調査から	17名
		富岡 正美	・考古学に古代の歴史を	1/10
第53回	2009/11/2	伊藤 良一	・フランス小旅行	21名
		古閑 立夫	・私の趣味の変遷	214
第54回	2010/1/29	大石 哲夫	・日本の環境対策について	21名
		木下 嘉清	・私のドイツ旅行~ドイツ科学史を中心に	2170
第55回	2010/5/24	島崎 正美	・チョウと自然の保護	22名
		長谷川 貞次	・油、しぼり、しぼられ40年	221
第56回	2010/10/1	山岸 清太郎	・シニアの社会参加ー実践から得た課題	21名
		松岡 昭	・アメリカの小学校教育	2170
第57回	2011/1/26	山下 俊章	・日常生活に生きているビジネスの法則	18名
		宝官 進一郎	・悪夢の青春・学徒動員	1011
第58回	2011/6/14	平川 完	・ぼけないで今からどう輝いて生きるか思案中です	22名
		加藤 正見	・絵を楽しんで	2271
第59回	2011/10/6	長町 智昭	・古代日本に対する浅学のイメージでお知恵拝借	17名
		大西 道一	・図学と共に70年	1774
第60回	2012/1/16	吉田 登	・天皇機関説はなぜ簡単に葬られたのか	16名
		木下 嘉清	・ドイツの脱原発を考える	ורטו
第61回	2012/7/10	島雄	・「説明と表現」一文章を書くということー	15名
		吉田 登	・「天皇機関説はなぜ簡単に葬られたか(本論)」	1011
第62回	2012/11/1	高橋 明男	・「私の技術士活動について」	15名
		川戸 史郎	・「老・成人病など私の体験あれこれ」	1041
第63回	2013/1/24	伊藤 良一	・「風変わりな郵便切手(当世切手事情)」	17名
		大西 道一	・「ダルマ太陽とグリーンフラッシュ」	1/1

回数	開催日	講 師(敬称略)	演 題	参加者数
第64回	2013/6/27	吉野 浩樹	・満洲事変と石橋湛山	14名
		石原 晋一郎	・外から見た日本(戦国の時代)	144
第65回	2013/9/20	加藤 正見	・海外向け技術輸出にまつわる数々のエピソード	22名
		田中 隆夫	•同上	221
第66回	2014/2/10	田中 豊	•野鳥について	16名
		宮本 真樹	・旧約聖書とユダヤ人	104
第67回	2014/5/29	岸田 豊	・アメリカの話ーあれこれ	30名
		大原 柊三	・カネカロンかつらの開発に従事して	304
第68回	2014/9/22	上崎 勇一	・音楽雑談(室内楽を10倍楽しむために)	24名
		汐崎 憲	・オキシ触媒開発の思い出	241
第69回	2015/2/10	大西 道一	・図学は最強の学問である	12名
		大原 柊三	・風船爆弾における加工紙的考察	1211
第70回	2015/7/31	高橋 里美	・地球環境やこれからの産業を支える微生物たちの世界	15名
		木下 嘉清	ドイツ脱原発(その2) 脱原発はうまく行っているのか	1041
第71回	2015/9/29	長町 知昭	・中世の寺社勢力(無縁所)を垣間見る	11名
		島雄	・ 恋するひじりたち	1171
第72回	2016/1/28	大西 道一	・古代ローマ帝国の軍用道路と水道橋	10名
*芦屋市民	センター	山岸 清太郎	・アマチュア・オーケストラと私	104
第73回	2016/6/28	山口 美則	・身近にある自然技術とフラクタルな話	20名
*神戸市勤	労会館	伊藤 義麿	・大阪の恩人、五代友厚と広岡浅子 そして中之島	2011
第74回	2016/10/7	村井 秀實	・朗読 引き揚げ体験記「38度線を越えて」と「あとがき」	19名
*神戸市勤		柳下 恒夫	・カネカの海外技術輸出第1号と海外企業進出第1号に参画して	194
第75回	2017/2/1	太和田 善久	・太陽光発電の今 急増する太陽光発電の落とし穴	16名
*神戸市勤	労会館	斎藤 一郎	・毎日の生活を楽しむ体験談	104

回数	開催日	講(師(敬称略)	演 題	参加者数
第76回	2017/6/1	吉田	登	・江戸期浪華のイノベーター 町人学者山片蟠桃	14名
*神戸市勤	労会館	伊藤	良一	・近年の知的財産権をめぐる内外の話題	144
第77回	2017/10/10	西岡	俊一	・フランス印象派の絵画に触発されて	20名
*神戸市勤	労会館	上山	俊章	・リタイア生活で楽しめるビジネスの法則	2011
第78回	2018/2/20	津下	和永	・国家プロジェクト(グラフェン研究開発)に参加して	17名
*神戸市勤	労会館	島	雄	·死にとうなかったひじりたち	1/1
第79回	2018/6/5	平川	完	・自称「徘徊老人」としての最近の行状~「100歳人生」(健康寿命)を 目指して~	17名
*神戸市勤	労会館	三浦	雄次	・リタイア後約20年の我が生きざまについて	

2015年3月15日作成 2017年2月20日改訂 2018年2月25日改訂 2018年6月21日改訂

以上文責:伊藤 良一

回数 開催日 講師(敬称略) 演 題 参加者数

・<mark>2018年10月</mark>開催の<mark>第80回</mark>より世話人を伊藤 良一 氏より津下 和永が引き継ぎ、米澤 和弥 氏との2名体制

		松本 健	PHBHの概要、現状と今後の展開	194
第83回	2019/9/5	カネカ高砂工業	所のPHBHプラント見学	19名
	市民センター	伊藤 良一	・私の切手蒐集遍歴(化学・科学切手→風変わりな切手→知財関係の切手)	17名
第82回	2019/7/1	天野 博俊	・趣味の鳩レース(少年の頃の夢への挑戦)	5
*神戸市勤	労会館	染宮 昭義	・社会の持続可能な発展と化学技術	104
第81回	2019/3/27	伊與田 安正	・須磨ニュータウンで故郷づくりを始めて10年	16名
*神戸市勤	労会館	西岡 俊一	ナポレオン・ボナパルトと絵画	114
第80回	2018/10/10	志賀 稔	・自宅での果樹栽培の魅力と楽しみ方	11名

は、見学等で外での催し。

以上文責:津下 和永